



# 「ライチョウの魅力と これからの保全」

ライチョウの明るい未来のために、ライチョウの魅力や保全の取り組みを紹介し、一人一人ができることについて多くの方と考えることを目的に、第2回となるライチョウ基金シンポジウムを開催いたします。

© KOUHEI takahashi

👉 **日時** 2022年**2月13日**🕒 13:00~16:00 (開場・受付12:00~)

👉 **会場** **富山国際会議場** メインホール及びホワイエ  
富山市大手町1番2号 TEL:076-424-5931

👉 **申込開始** **1月5日**🌊

👉 **申込締切** **2月6日**🕒 先着400名 ※詳しくは、裏面をご覧ください。



●主催 公益財団法人富山市ファミリーパーク公社

●後援 環境省 信越自然環境事務所 富山県 富山県教育委員会 富山市 富山市教育委員会 公益社団法人日本動物園水族館協会

●お問い合わせ先

富山市ファミリーパーク 〒930-0151 富山県富山市古沢254番地 TEL:076-434-1234 FAX:076-434-1208 e-mail:r-sympo@toyama-familypark.jp

# プログラム

12:00 開場・受付

13:00 開会・ご挨拶

13:10 [第1部] 基調講演  
「惚れたあの子はライチョウさん ～写真家の語る生態と魅力～」  
講演者：高橋 広平 [雷鳥写真家]



生息地におけるケージ保護事業

13:50 [第2部] 報告  
1. 「国のライチョウ保全事業と中央アルプスでの野生復帰事業」  
報告者：小林 篤 [環境省 信越自然環境事務所野生生物課 生息地保護連携専門官]  
2. 「富山県でのライチョウ保全の取り組み」  
報告者：利田 益幸 [富山県生活環境文化部自然保護課 野生生物係長]  
3. 「動物園でのライチョウ保全の取り組み」  
報告者：秋葉 由紀 [(公社)日本動物園水族館協会生物多様性委員会 ライチョウ計画管理者]



飼育下でのヒナ誕生

14:35 休憩

14:50 [第3部] パネルディスカッション  
「ライチョウのためにできること」  
コーディネーター：村井 仁志 [富山市ファミリーパーク園長]  
パネリスト：高橋 広平 [雷鳥写真家]  
小林 篤 [環境省 信越自然環境事務所野生生物課 生息地保護連携専門官]  
利田 益幸 [富山県生活環境文化部自然保護課 野生生物係長]  
秋葉 由紀 [(公社)日本動物園水族館協会生物多様性委員会 ライチョウ計画管理者]  
中邑 真采 [富山国際大学付属高等学校2年 北陸富山Blue Earth Project 代表]  
稲垣 咲羽 [富山国際大学付属高等学校2年 ユネスコ部部長]



飼育下における母鳥による育雛

16:00 閉会

## お申し込み・お問い合わせ

以下の①～③の必要事項を電話、FAX、e-mailのいずれかの方法で、お申込みください。

- ①参加される方のお名前・フリガナ (代表者)
- ②代表者のご連絡先 (電話番号)
- ③代表者以外の参加人数

※定員 (400名) に達しましたら、募集を締め切らせていただきます。

### 富山市ファミリーパーク

〒930-0151 富山県富山市古沢254番地

TEL:076-434-1234 FAX:076-434-1208

e-mail:r-sympo@toyama-familypark.jp

https://www.toyama-familypark.jp/

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、シンポジウムを中止する場合があります。

ホームページ等でお知らせいたしますので、ご了承下さい。

ご来場の際には、マスクの着用、入場口での手指の消毒、検温等にご協力下さい。

場内では人と人の距離の確保にご協力下さい。

## 会場アクセス



- 富山駅より徒歩約15分
- 富山駅より市内電車で約7分、「国際会議場前」下車
- 北陸自動車道富山ICより車で約10分

### ライチョウ基金シンポジウム2022FAX申込書

必要事項をご記入いただき、下記の番号へ FAX してください。

富山市ファミリーパーク FAX:076-434-1208

【お名前・フリガナ (代表者)】	
【電話番号】	【代表者以外の参加人数】

\*ご記入いただいた個人情報は、本シンポジウムのみで使用し、その他の目的では使用いたしません。